（参考様式１－２）

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表　（　　年　　月分）　**サービス種類**　（（介護予防)認知症対応型共同生活介護　）

（常勤換算計算用）　**事業所名（　　）　第＿＿＿ユニット**

職　種	勤務形態	資　格	氏　名	勤務時間帯の区分	第１週 1	2	3	4	5	6	7	第２週 8	9	10	11	12	13	14	第３週 15	16	17	18	19	20	21	第４週 22	23	24	25	26	27	28	4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数
					＊																														
管理者		—		—																													0	0	—
計画作成担当者				—																													0	0	—
介護従業者		—		生活時間帯																													0	0	
		—		夜間・深夜																													—	—	
		—		生活時間帯																													0	0	
		—		夜間・深夜																													—	—	
		—		生活時間帯																													0	0	
		—		夜間・深夜																													—	—	
		—		生活時間帯																													0	0	
		—		夜間・深夜																													—	—	
		—		生活時間帯																													0	0	
		—		夜間・深夜																													—	—	
		—		生活時間帯																													0	0	
		—		夜間・深夜																													—	—	
			介護従業者における生活時間帯勤務の計																														0	0	c

＊c…b÷d（小数点以下第2位を切り捨て）

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間［就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間］　　時間／週（d）　↑a　↑b

介護従業者の夜勤における勤務開始時間及び終了時間：　当日　　時　　分　から　明朝　　時　　分まで

利用者の生活時間：　朝の　　時　　分から夕の　　時　　分まで　※生活時間＝夜間及び深夜の時間帯以外の時間帯

＊a（合計月間勤務時間）…介護従業者の生活時間帯における合計月間勤務時間を記入。

注：管理者や計画作成担当者が介護従業者と兼務している場合は、それぞれの職種で勤務時間を割り振り、**管理者や計画作成担当者としての勤務時間は除く**こと。

＊b（合計週間勤務時間）…a÷４　〔小数点以下第2位を切り捨て〕

＊c（常勤換算）…b÷d　〔小数点以下第2位を切り捨て〕

【備考】

1　申請する事業に係る従業者全員（管理者を含む）について、4週間分の勤務すべき時間数を記入してください。

2　介護従業者は右記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。　**勤務形態の区分　A：常勤で専従　B：常勤で兼務　C：常勤以外で専従　D：常勤以外で兼務**

3　従業者が兼務する場合には、**勤務時間を按分し**、記入してください。

4　算出にあたっては、**小数点以下第2位を切り捨て**てください。

5　介護従業者の欄が足りないときは、欄を増やして（別の職種の余分な行を削除してその分の行を増やす、2ページにする等）記入してください。

6　介護従業者は下記例を参考に、**各事業所の生活時間**帯における勤務時間と夜間及び深夜の時間帯における勤務時間とを区分して記入してください。

例：生活時間帯における勤務時間は8時間、夜勤者の勤務時間帯は17時～10時、利用者の生活時間を6時～21時とした場合

	生活時間	夜間及び深夜の時間帯	生活時間
夜勤者の勤務時間帯 →	17～21時(4時間)	21～6時（休憩1H、実働8時間）	6～10時(4時間)

介護従業者	A		朝霞太郎	生活時間帯	8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			128	32	
	〃		〃	夜間・深夜				3	5						3	5						3	5						3	5			—	—	

7　＊欄には、当該月の曜日を記入してください。

8　複数のユニットがある場合は、ユニット分作成してください。

（参考様式１－２）

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表　（　26 年　8 月分）　**サービス種類**　（　(介護予防)認知症対応型共同生活介護　）

（常勤換算計算用）記入例　**事業所名**（　グループホームあさか　）　**第　1　ユニット**

職種	勤務形態	資格	氏名	勤務時間帯の区分	第1週 1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	第2週 8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	第3週 15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	第4週 22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	4週の合計	週平均の勤務時間	常勤換算後の人数
管理者	B	—	朝霞　一郎	—		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0			2.0	2.0	2.0	2.0	2.0			2.0	2.0	2.0	2.0	2.0			2.0	2.0	2.0	2.0	2.0		40	10	
計画作成担当者	B	介護支援専門員	埼玉　春子	—		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			3.0	3.0	3.0	3.0	3.0		60	15	
介護従業者	B	—	朝霞　一郎	生活時間帯		6.0	6.0	6.0	6.0	6.0			6.0	6.0	6.0	6.0	6.0			6.0	6.0	6.0	6.0	6.0			6.0	6.0	6.0	6.0	6.0		120	30	
		—		夜間・深夜																												—	—	
介護従業者	B	—	埼玉　春子	生活時間帯		5.0	5.0	5.0	5.0	5.0			5.0	5.0	5.0	5.0	5.0			5.0	5.0	5.0	5.0	5.0			5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		100	25	
		—		夜間・深夜																												—	—	
介護従業者	C	—	朝霞　次郎	生活時間帯	8.0	8.0		5.0	3.5			5.0	3.5		8.0	8.0	8.0		8.0	8.0	5.0	3.5			8.0	8.0	8.0	8.0			8.0	5.0	126.5	31.6	
		—		夜間・深夜				3.0	6.5			3.0	6.5								3.0	6.5										3.0	—	—	
介護従業者	C	—	朝霞　三郎	生活時間帯			8.0	8.0	8.0	5.0	3.5		8.0		5.0	3.5			8.0	5.0	3.5		8.0	8.0		5.0	3.5		8.0	5.0	3.5		106.5	26.6	
		—		夜間・深夜						3.0	6.5				3.0	6.5				3.0	6.5					3.0	6.5			3.0	6.5		—	—	
介護従業者	C	—	朝霞　四朗	生活時間帯	5.0	3.5			8.0	8.0	5.0	3.5		8.0		8.0	8.0	5.0	3.5			8.0		8.0	5.0	3.5		5.0	3.5			8.0	106.5	26.6	
		—		夜間・深夜	3.0	6.5					3.0	6.5						3.0	6.5						3.0	6.5		3.0	6.5				—	—	＊c…b÷d（小数点以下第2位を切り捨て）
介護従業者	C	—	埼玉　夏子	生活時間帯			7.5	7.5	7.5		7.5		7.5	7.5			7.5	7.5	7.5		7.5	7.5	7.5	7.5				7.5	7.5	7.5			120	30	
		—		夜間・深夜																												—	—	
介護従業者	C	—	埼玉　秋子	生活時間帯		8.0	5.0	3.5			8.0	8.0		8.0	8.0	5.0	3.5				8.0	5.0	3.5		8.0		5.0	3.5			8.0	8.0	106	26.5	
		—		夜間・深夜			3.0	6.5								3.0	6.5					3.0	6.5				3.0	6.5					—	—	
介護従業者	C	—	朝霞　五郎	生活時間帯			8.0		5.0	3.5		8.0	8.0	5.0	3.5			8.0	5.0	3.5			5.0	3.5		8.0	8.0		8.0	8.0	5.0	3.5	106.5	26.6	
		—		夜間・深夜					3.0	6.5				3.0	6.5				3.0	6.5			3.0	6.5							3.0	6.5	—	—	
介護従業者	C	—	朝霞　六郎	生活時間帯	8.0	5.0	3.5			8.0		8.0	5.0	3.5			5.0	3.5		8.0	8.0	8.0		5.0	3.5		8.0	8.0	5.0	3.5		8.0	114.5	28.6	
		—		夜間・深夜		3.0	6.5						3.0	6.5			3.0	6.5						3.0	6.5				3.0	6.5			—	—	
介護従業者	A	—	朝霞　七郎	生活時間帯	8.0	8.0	8.0			8.0	8.0	8.0	8.0	8.0			8.0	8.0	8.0	8.0	8.0			8.0	8.0	8.0	8.0	8.0			8.0	8.0	160	40	
		—		夜間・深夜																												—	—	
介護従業者	C	—	朝霞　八郎	生活時間帯	8.0	8.0		8.0		8.0	8.0			8.0	8.0	8.0		8.0		8.0			8.0		8.0	8.0				8.0	8.0		120	30	
		—		夜間・深夜																												—	—	
介護従業者	D	看護師	埼玉　冬子	生活時間帯									5.0		5.0						5.0	5.0							5.0	5.0			30	7.5	
		—		夜間・深夜																												—	—	
			介護従業者における生活時間帯勤務の計		37	51.5	51	43	43	51.5	40	40.5	56	59	48.5	43.5	51	40	40	51.5	56	48	43	51	40.5	40.5	51.5	51	48	48	51.5	40.5	1317	329.1	8.2

常勤職員が勤務すべき1週あたりの勤務時間［就業規則等で定められた1週あたりの勤務時間］ 40時間／週 （d）　↑a　↑b　↑c

介護従業者の夜勤における勤務開始時間及び終了時間：　当日16時00分　から　明朝10時00分まで　8.2275

利用者の生活時間：　朝の6時30分から夕の21時00分まで　※生活時間＝夜間及び深夜の時間帯以外の時間帯

＊a（合計月間勤務時間）…介護従業者の生活時間帯における合計月間勤務時間を記入。

注：管理者や計画作成担当者が介護従業者と兼務している場合は、それぞれの職種で勤務時間を割り振り、**管理者や計画作成担当者としての勤務時間は除く**こと。

＊b（合計週間勤務時間）…a÷４　〔小数点以下第2位を切り捨て〕

＊c（常勤換算）…b÷d　〔小数点以下第2位を切り捨て〕

【備考】

1　申請する事業に係る従業者全員（管理者を含む）について、4週間分の勤務すべき時間数**（休憩時間除く）**を記入してください。

2　介護従業者は右記の勤務形態の区分の順にまとめて記載してください。　　**勤務形態の区分　A：常勤で専従　B：常勤で兼務　C：常勤以外で専従　D：常勤以外で兼務**

3　従業者が兼務する場合には、**勤務時間を按分し**、記入してください。

4　算出にあたっては、**小数点以下第2位を切り捨て**てください。

5　介護従業者の欄が足りないときは、欄を増やして（別の職種の余分な行を削除してその分の行を増やす、2ページにする等）記入してください。

6　介護従業者は下記例を参考に、**各事業所の生活時間**帯における勤務時間と夜間及び深夜の時間帯における勤務時間とを区分して記入してください。

例：生活時間帯における勤務時間は8時間、夜勤者の勤務時間帯は17時～10時、利用者の生活時間を6時～21時とした場合

	生活時間	夜間及び深夜の時間帯	生活時間
夜勤者の勤務時間帯 →	17～21時(4時間)	21～6時（休憩1H、実働8時間）	6～10時(4時間)

介護従業者	A		朝霞太郎	生活時間帯	8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			8	8	8	4	4			128	32	
	〃		〃	夜間・深夜				3	5						3	5						3	5						3	5			—	—	

7　＊欄には、当該月の曜日を記入してください。

8　複数のユニットがある場合は、ユニット分作成してください。

上記例の元となる従業者の勤務シフト表（参考）　　（　26 年　8 月　**サービス種類（**　（介護予防）認知症対応型共同生活介護　**）**

事業所・施設名（　グループホームあさか　**）**

職　種	勤務形態	氏　名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
			木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
管理者兼介護職員	B	朝霞一郎		①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①
計画作成兼介護職員	B	埼玉春子		①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①
介護職員	C	朝霞二郎	②	②		④				④			②	②	③		②	③	④				①	①	①	③			①	④			②
介護職員	C	朝霞三郎			②	③	③	④			③		④				③	④			②	②		④			③	④			②	②	
介護職員	C	朝霞四朗	④				②	③	④			③		③	②	④				②		③	④			④				①		④	
介護職員	C	埼玉夏子			⑤	⑤	⑤		⑤		⑤	⑤			⑤	⑤	⑤		⑤	⑤	⑤	⑤			⑤	⑤	⑤				⑤	⑤	⑤
介護職員	C	埼玉秋子		③	④				③	①		①	③	④					②	④			③		④				②	③			④
介護職員	C	朝霞五郎			③		④			②	②	④				③	④				④			②	③		②	②	④			②	②
介護職員	C	朝霞六郎	③	④				①		②	④				④			②	③	③		④			②	②	④			①	④		
介護職員	A	朝霞七郎	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①	①	①	①		①	①	①	①	①	
介護職員	C	朝霞八郎	①	①		②		②	②			②	①	①		②		①			③		②	③				③	③		③	③	
介護職員（看護師）	D	埼玉冬子									⑥		⑥						⑥	⑥							⑥	⑥					⑥

ユニットの勤務時間　①8:30～17:30　②7:00～16:00　③11:00～20:00　④16:00～翌10:00　⑤8:30～17:00　⑥9:30～14:30

勤務形態の区分　A：常勤で専従　B：常勤で兼務　C：常勤以外で専従　D：常勤以外で兼務

※シフト表（勤務表）は常勤換算計算表と見比べるために参考例を記載しているだけですので、新たに上記参考様式で作ることを求めているものではありません。

シフト表（勤務表）は、事業所で使用している様式を提出してください。